

## 平成28年度 グループホーム『第二・第三大山荘』 事業報告

### 1. 入居者の状況（平成29年3月31日現在）

#### 第二大山荘

	氏名	性別	年齢	入居年	日中活動先
1	Aさん	男	69	平成21年9月	引佐草の根作業所
2	Bさん	男	65	平成21年9月	細江あすなろ作業所
3	Cさん	男	53	平成21年9月	細江あすなろ作業所
4	Dさん	男	52	平成21年9月	大山ファーム
5	Eさん	男	42	平成21年9月	細江あすなろ作業所
6	Fさん	男	70	平成24年3月	大山ファーム

#### 第三大山荘

	氏名	性別	年齢	入居年	日中活動先
1	Gさん	女	71	平成21年9月	大山ファーム
2	Hさん	女	56	平成21年9月	大山ファーム
3	Iさん	女	51	平成21年9月	細江あすなろ作業所
4	Jさん	女	50	平成28年4月	大山ファーム
5	Kさん	女	48	平成22年6月	大山ファーム
6	Kさん	女	66	平成27年6月	細江あすなろ作業所

※平成28年度は1名（女性）の方が退去され、1名（女性）の方が入居者された。

### 1. 支援の状況

- ・障害者差別、虐待防止、権利擁護に対する支援を求められる中、グループホームでは、常に入居者の人権を守る意識を持ち、社会福祉法人昴会の基本理念に沿って「生き生きとした暮らしの実現」「地域での主体的な暮らし」を目指し支援を行ってきた。グループホームが他人との共同生活の場でもある以上、お互いにある程度のルールを設けることはあったが、「入居者一人ひとりの暮らし」を基本に、本人の生活スタイルや自由、要望に応えること、自己選択・自己決定支援を大切にされた支援を行った。また、めりはりのある日常生活送れるように、平日は日中活動先の大山ファーム、あすなろ作業所と連携・協力して支援を行った。また、土日は地域で「自分らしく、普通の暮らし」ができるように、法人の行事や地域の行事・催し物の情報提供と参加できるように支援した。
- ・ひやり・はっと事例、事故事例については、利用者が怪我や事故に遭わないように日中活動先への送迎、外出時の付き添い支援を行ったこともあり、今年度は受診を伴う事故はなかった。また、感染症については、感染対策としてインフルエンザ予防接種及び日常的な予防に努めたが、1名の入居者がインフルエンザを発症したが、他の入居者への感染はなかった。
- ・家族（成年後見人等）とは、年2回の個別面談や必要な連絡、帰宅等の機会を通して連携関係を保ってきた。今年度の泊りの帰宅ができたのは、2名だけであった。
- ・スキルアップについては、法人の職員研修や外部研修、グループホーム連絡会などに参加した。その研修内容については、職員会議内の時間を使い他の職員へ報告させた。

### 2. 支援体制

- ・支援体制としては、管理者、生活支援員、世話人が日常生活支援・介助に当たり、地域生活を送る上で必要な買い物などの外出支援、通院付添等の医療支援の他、相談事やメンタル面のケア、日中活動場所との連絡調整など多岐に渡る支援を行った。また、日中活動先である四季の郷の職員、大山ファーム職員、あすな

ろ作業所職員、草の根作業所職員、看護師、栄養士等とも連携・協力して支援を行った。

- ・少数職員体制で支援を行なっているグループホームでは、職員個人の経験や知識、生活観が支援内容に直結しやすい特性があるため、職員間で支援目標や方針の共有・理解を図るよう、会議の有効活用や小まめな情報交換・意見交換を心掛けた。入居者の5名が65歳以上となり高齢化が進んでいるなか、グループホームの高齢者支援は今後の課題になっている。

#### 4. 行事

- ・第二大山荘・第三大山荘の行事としては、個々人の余暇支援と合わせて、季節を感じることができる外出、地域との交流等、日々の生活が単調にならないよう行事計画や情報提供を心掛けた。参加は、その都度希望者を募った。

主な行事は以下の通り。

えんしん映画招待	8月
花火	8月
四季の郷夏祭り	8月
四季の郷秋祭り	11月
食事外出	11月
大晦日行事	12月
初詣	1月
お花見	3月
誕生会	通年・誕生者のある月
おやつ作り	月1回
地元行事への参加	秋祭り・桜祭り

- ・「第17回わかふじスポーツ大会」フライングディスク競技へ3名の入居者が参加。1名銀メダルを獲得。

#### 4. 健康支援

- ・健康支援としては、毎日の検温を実施し、日々の体調観察に努めた。定期的に精神科と呼吸器科、循環器へ通院している入居者がいたので、通院による治療及び服薬管理支援を継続。また、受診が必要な疾患を発症した入居者には、通院介助を実施・対応した。また、年2回の健康診断の結果や日中活動先での歯科検診を踏まえ、必要な入居者の受診支援を行った。

#### 5. 防災の取り組み

- ・火災等災害発生防止に努めるとともに、定期的に火災、地震等の災害を想定した訓練を実施した。また、昇会法人合同防災訓練及び四季の郷と合同防災講習会に参加した。
- ・防災訓練実施状況

4月12日	・法人防災訓練（各事業所合同訓練）
6月11日	・休日の昼間の火災を想定しての避難訓練及び消防設備の取り扱い訓練
7月9日	・夜間の避難訓練及び召集訓練（夜間実施）
9月28日	・総合防災訓練（四季の郷との連携訓練）
11月5日	・社会福祉施設総合防災訓練（四季の郷と合同訓練）
1月14日	・休日の日中火災を想定しての抜き打ち訓練
2月15日	・防災講習会～心肺蘇生法訓練～

#### 6. 会議・研修

- ・月1回、利用者の支援に関わる職員会議を行った。研修については、職員会議内の時間を使い、「外部研修の報告」「防犯対策」「感染予防」をテーマにした内部研修を実施した。また、外部研修については、全国グループホーム等研修会へ（1名）、キャリアパス初任者研修（1名）、浜松協働学舎親の会研修（2名）等に参加

加した。また、浜松グループホーム連絡会では「施設見学」、「移動支援についての講習」に参加した。

7. 第二大山荘・第三大山荘日課・職員の業務

時刻	利用者	世話人及び生活支援員
6:30	起床 着替え、洗面	起床の声かけ、着替えの介助 健康チェック
7:00		朝食準備（世話人）
7:30	朝食 下膳・歯磨き・トイレ 出勤準備（持ち物・身だしなみ）	朝食 片付け 持ち物・トイレの確認・整容確認
8:30	出勤	職員連絡会（通所施設への連絡） 掃除・洗濯（世話人）
9:00	通所施設での日中活動	通院付添（支援員）
10:00		一旦業務終了（世話人）
16:00	帰宅・洗濯物たたみ・収納	洗濯物取り入れ（支援員） 世話人出勤
17:00	入浴 夕食準備	入浴介助（世話人） 夕食準備
17:30	夕食 片付け	夕食介助・服薬介助 片付け・食堂掃除
18:00	入浴 洗濯・洗濯干し	入浴介助・ 洗濯・洗濯干し支援
20:00	浴室掃除 余暇	浴室掃除介助
20:30	服薬  就寝準備	服薬介助 就寝援助 記録等事務処理
21:00	就寝	ケアホーム内外点検、業務終了
24:00		宿直職員見回り
4:00		宿直職員見回り
6:30		世話人へ申し送り・宿直業務終了

\*夜間支援（宿直業務）については、グループホーム職員とバックアップ施設（四季の郷）及び細江あすなろ作業所・大山ファームの職員が連携し、常時1名が宿直する体制を取った。

\*日勤支援員は受診日程を決め、各通所事業所と連携・調整を行い、グループホーム入居者の受診援助を行った。